



新人看護職員15名が入職し、4・5月の2カ月間、新人看護職基礎研修を受けました。緊張と不安いっぱいでしたが、徐々に慣れていく様子が見られました。



研修頑張るぞ！のポーズでハイチーズ

基礎研修の様子

4月の基礎研修では、日常生活援助のケア、5月の基礎研修では、医療的なケアを中心に行いました。看護技術研修は、講義・手順の作成・グループワーク・先輩のデモンストレーション・シミュレーションの流れで行い、患者の安全・安楽、リスクを考えながら実施しました。



【个人防护具の着脱】
蛍光剤を使用し、適切に外せたかを確認・・・気が付かないところに汚染が付着していることに気が付くことができました。



【オムツ交換】
介護主任が、適切なオムツの当て方を教えてくださいました。実際に当たる場所によって吸収速度が異なることを演習を通して学びました。初めて聞くことに興味津々な様子でした。

【起居動作・歩行介助・車椅子の移乗・移送】



理学療法士から研修を受けました。身体の動きや動かし方の基本を学ぶことができました。工夫しながら移乗・移送を実施していました。

【静脈血採血】
【血糖測定・インスリン療法】
医師の指示確認から行い血管シミュレーターを使用し実施しました。



針を取り扱うため緊張感の中、一つ一つ確認しながら実施していました。



【口腔ケア・食事介助・経管栄養】
水100ccに対しスティックタイプのトロミ剤1/2本を使用し実際にトロミ水を作りました。固まらならないように一生懸命な様子でした。残りのトロミ剤の量を計測し、丁度1/2本で正しく作成できたのは1名のみで、トロミ水作成の難しさを実感しました。



編集後記

今年初めての発行になります。仲間の頑張る姿を、お届けしていきたいと思っています。看護部ホームページに一部掲載していますので、看護部「キャリア開発」のページを是非ご覧ください。

